



令和3年4月2日

「GIGA スクール元年」における文部科学省の指導支援体制の強化について ～ 「GIGA StuDX 推進チーム」が本格稼働～

「GIGA スクール元年」となる令和3年4月より、全国の教育委員会等や学校における ICT 利活用の取組の支援を充実するため、「GIGA ^{ギガ} ^{スタディーエックス} StuDX 推進チーム」に8名の教師の方々を新たに増員し、指導面での支援活動を本格的に展開します。

この4月から、「GIGA スクール元年」ともいふべき学校における1人1台端末環境下での新しい学びがスタートします。

文部科学省では、日々子供達と向き合う教師の方々や教育委員会等の学校設置者に対する支援を充実するため、昨年末に省内に設置した「GIGA StuDX (ギガ スタディーエックス) 推進チーム」の体制を抜本的に強化し、教育委員会や学校の現場から8名の教師の方々を新たに迎え入れ、専属で指導面での支援活動に当たります。

推進チームのメンバーがそれぞれ担当地域を持ち、当該地域で ICT 教育を中核的に担う教育委員会の担当者等とオンラインも活用しながら繋がり、人的なネットワークを構築します。そして、教育活動において参考となる事例の発信に加え、現場と密にコミュニケーションを取りながら、悩み・課題や実情なども汲み取り、文部科学省の施策に活かしてまいります。

(参考) 特設サイト「StuDX Style」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_01097.html

1人1台端末の利活用をスタートさせる全国の教育委員会等・学校に対する支援活動を展開するため、「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」活かせる1人1台端末の活用方法に関する優良事例や本格始動に向けた対応事例などの情報発信・共有を行っています。

< 担当 > 初等中等教育局情報教育・外国語教育課 GIGA StuDX 推進チーム
チームリーダー 板倉 寛 (内線 5018)
チーム員 松本 修 (内線 4039)、弓岡 美菜 (内線 4677)
電話：03 - 5253 - 4111 (代表)

「GIGA StuDX 推進チーム」による支援活動の本格稼働について

令和3年4月現在

GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末及び高速大容量通信ネットワーク環境の積極的な活用を推進するため、**文部科学省に設置した「GIGA StuDX 推進チーム」の体制を強化し**、教育活動において参考となる事例の発信、課題の共有等を通じて、**全国の教育委員会・学校に対する指導面での支援活動を本格的に展開**します。

GIGA StuDX 推進チーム



- 令和3年4月より、全国から **8名**の教師を新たに増員
- 地域別に担当を付け、**担当地域の教育委員会等と協働のためのネットワーク**を構築
 - ▶ **学校・地域コミュニティの自走を支援**



- **優良事例や現場の悩み・課題、実情**などを汲み取り、文科省の政策に反映
- 事務局は、**情報教育・外国語教育課、教育課程課、初等中等教育企画課**



GIGA StuDX 推進チームの活動

現場とのネットワークの構築

担当地域を中心に全国の教育現場の情報を収集・発信
教育委員会等と日常的にやり取りを行う

情報交換プラットフォームの提供

地域ブロックや教科等のテーマ別に全国の教育委員会等の担当者が有益な情報交換を行い知見を深める場を構築（オンラインも積極的に活用）

StuDX Styleからの情報発信

特設ホームページ「StuDX Style」で活用事例やインタビューなどの有用な情報を随時発信

メールマガジンの配信

StuDXメールマガジンを開設し、ICT利活用を推進する教育委員会等の担当者や学校教員に有益な情報を定期配信

(注) 「GIGA StuDX」とは、GIGAスクール構想の浸透による学びのDX（デジタルトランスフォーメーション）と学校の教育活動におけるICT利活用の促進のためのExchange（情報交換）を掛け合わせた造語です。